

京都イロドリEXPOこといろ  
大阪・関西万博きょうと推進委員会主催者イベント  
「万博のこと、京都のこと。」

次第

1 開 会

〈挨拶〉

大阪・関西万博きょうと推進委員会 共同代表 西脇 隆俊  
松井 孝治（代理 岡田 憲和）  
塚本 能交（代理 田中 誠二）  
村田 純一

2 関西パビリオン京都ブース デザイン及び展示概要の発表

3 大阪・関西万博会場内催事「EXPO KYOTO Meeting」概要発表

4 キービジュアル・EXPO KYOTO Official site・公式 SNS の紹介

5 閉 会

〈挨拶〉

大阪・関西万博きょうと推進委員会 座長 山極 壽一

京都イロドリEXPO

こといろ

大阪・関西万博きょうと推進委員会主催者イベント  
「万博のこと、京都のこと。」

【関西パビリオン京都ブース デザイン及び展示概要の発表】

# 関西パビリオン



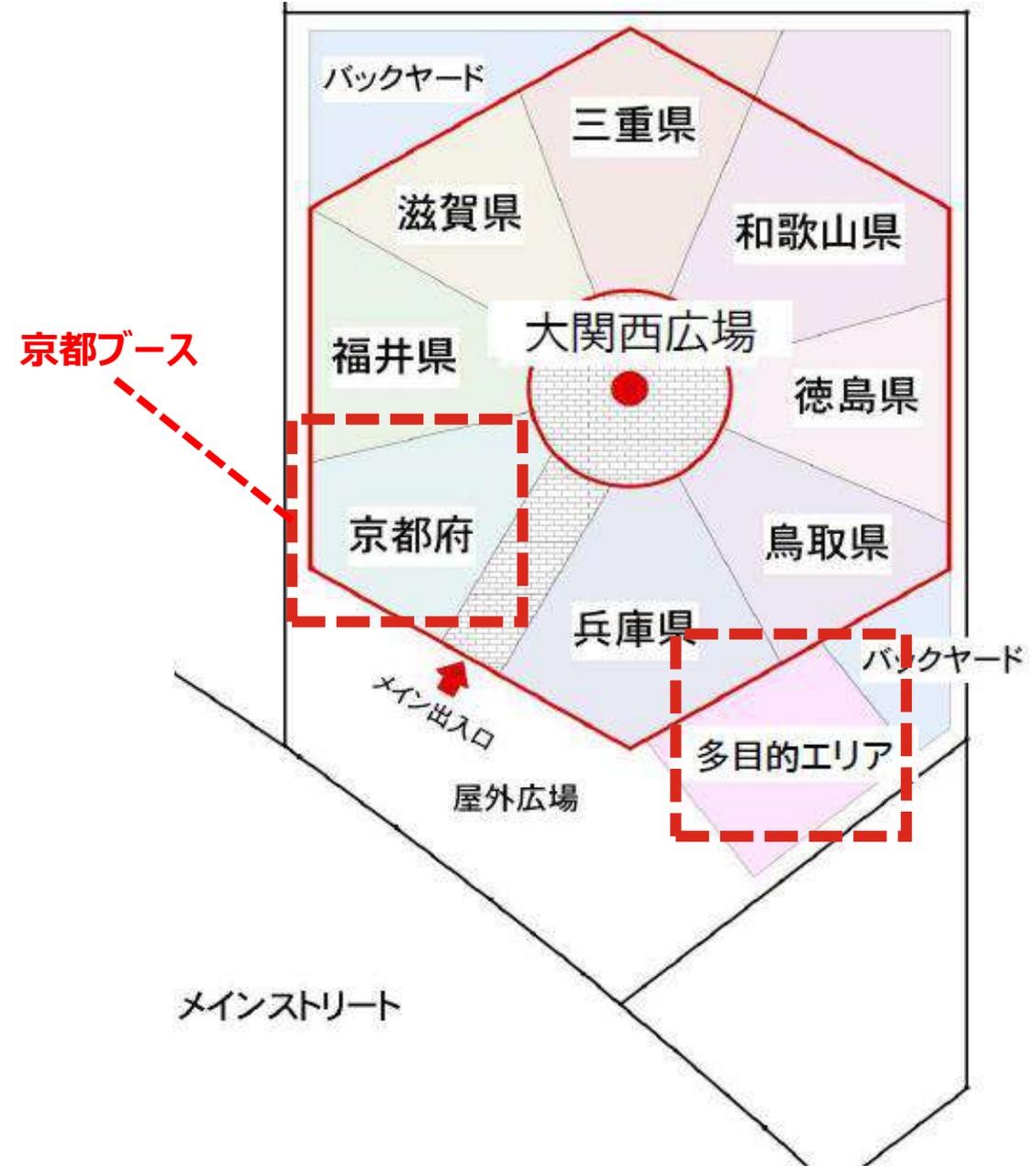
# 関西パビリオン イメージ図



## 多目的エリア イメージ図



# 建物内レイアウト



関西パビリオン京都ブース

# ICHI-ZA KYOTO 一座きょうと

## テーマは「一座建立」

展示に加え、来場者が出展者と交流し、心を通わせ、一体感を生み出すような実演や体験イベントを実施

「文化」「食」「産業」「環境」「いのち」「観光」の分野で、一定期間ごとに展示を入替えながら、京都ならではの魅力を発信

※「一座建立」とは、茶道で大切にされる精神の一つ。

茶会に招いた者（亭主）と招かれた客が心を通わせ、一体感のある心地よい空間が生まれる様を表します。

# 関西パビリオン 京都ブース ICHI-ZA KYOTO 一座きょうと



※パースはイメージです。空間の各種設計については今後の協議によって変更する場合があります。

# 空間デザイン協力 Sandwich

## 京都ブース／京瓦による「ワンマテリアル」空間デザイン



めくるめくコンテンツで満たされた万博会場の中において、統一されたミニマルかつ静謐な空間をつくることで、人々がじっくりと京都の未来と過去に向き合えるような体験の創出を目指した。

この空間は、さまざまなクリエイターの協力を得ることで実現された。床から壁面までは、浅田製瓦工場と共に開発した京瓦タイル「キモノタイル」によって覆われている。

着物の前合わせを思わせる独自のタイルパターンは、幾何学的でありながら不規則なリズムを刻んで配列され、空間に動きと奥行きを与える。

これに株式会社青空による映像や、音楽家・原摩利彦による音響が加わり一体となることで、多面的な空間の魅力を物語っている。

### [プロフィール]

国内外で精力的に活動する彫刻家・名和晃平氏が、制作の拠点として2009年に、京都・伏見にて創設したクリエイティブ・プラットフォーム。彫刻・インスタレーション・建築・インテリア・舞台美術・デザイン・ファッション・ダンスパフォーマンスと領域横断的に活動するための重要な拠点であり、そこでは日夜、アーティストやデザイナー、建築家、ダンサーといったさまざまなクリエイターが集い、活発なコラボレーションを繰り広げている。

# 京瓦タイル「キモノタイル」製作協力

## 株式会社京瓦 浅田製瓦工場

### 瓦のブランド『京瓦』 -自分の代で無くすのは惜しい-



代表取締役社長 浅田 晶久氏

私が、この仕事をはじめたのは、大学の建築学科を卒業してすぐの頃です。当時、一級建築士を目指す学生は多かったのですが、職人を目指す学生は皆無でした。「建築は皆がやっているが、瓦をやっている人間はいなくなる」と思いました。仕事の手伝いは小学校の頃からやりましたし、高校の時に父親が倒れて入院したときにはかなり本格的に手伝いました、自分が長男でもありましたし、すんなりと3代目を継ぎました。その昔『京瓦』というのは、他の瓦とは比べものにならないぐらいの高級品だったんですよ。手作りの良さである手間のかけ方、とりわけ『磨きの技術』などが評価されていたんです。だから手作りの京瓦の良さというのは分かっていました。「自分の代で無くすのは惜しい」という思いはすごくありましたし、今もあります。何らかの形で、この「手作りの技術」を伝えたいと思っています。

# 京瓦タイルについて

(株式会社京瓦ホームページより抜粋・引用)



壁材瓦・床材瓦

1400年の歴史を誇る「京瓦」の技法をそのままに、現代建築が求める新たなインテリア素材として注目されています。いぶし銀の光沢が他の素材では表現できない唯一無二の空間演出に用いられ、高級ホテルのロビーやエレベーターホールをはじめ、デザイン性の高い壁材、床材として「京瓦」が採用されております。



## 伝統素材「瓦」の新しいカタチ

いぶし銀の輝きを纏う瓦、「京瓦」。製造の工程で窯内で不完全燃焼により、炭素を表面に付着させることで、「いぶし銀」と呼ばれる上品な色彩が生まれます。このいぶし銀の輝きを屋根瓦だけでなく、壁材としても使用できないかと試行錯誤した結果生まれたのが、京瓦の壁材です。瓦由来のインテリア素材が、外壁では太陽の光を、室内ではルームライトを優しく反射し、上品な印象を演出します。



製造工程の参考動画：

<https://www.youtube.com/watch?v=4kPPGToTATY>

※写真は株式会社京瓦HPから、京都ブースではオリジナルデザインを検討中です。

# 京都ブース テーマ映像制作 株式会社青空



株式会社青空 代表・映像作家 山田晋平氏

世界中から訪れる来場者のために、ノンバーバルな新しい映像言語を作り出す。

被写体を視覚的に分析し、異なる複数の要素を画面上に織りかさねる手法によって、都市文化と自然、伝統と革新など性質の異なる営みが共存している京都府の魅力を映し出したい。

## [プロフィール]

京都造形芸術大学（現京都芸術大学）出身の映像作家・山田晋平氏が代表を務める。演劇やコンテンポラリーダンスを中心に、オペラ、コンサートなど、様々な舞台芸術の上演内で使用される演出映像の製作が専門。近年では、現代美術家とのコラボレーションによるプロジェクションマッピングや、映像インスタレーションなどの製作も行う。これまでに協働した主な作家は、チェルフィッチュ、維新派、金氏徹平など、国内外で数多くのプロジェクトに参加している。本企画では京都在住の演出家・グラフィックデザイナー・写真家である相模友士郎氏をクリエイティブディレクターとして迎える。

# 京都ブース テーマ音楽制作

## 原 摩利彦 (はら まりひこ) | Marihiko Hara 氏



### [プロフィール]

京都大学教育学部卒業。同大学大学院教育学研究科修士課程中退。静けさの中の強さを軸にピアノを中心とした室内楽やフィールドレコーディング、電子音を用いた音響作品を制作する。2020年にアルバム『PASSION』をリリースし、その後2021年に『ALL PEOPLE IS NICE』をデジタルリリース。アーティストグループ「ダムタイプ」へ参加。野田秀樹作・演出の舞台『正三角関係』『兎、波を走る』『フェイクスピア』『Q』等、ダミアン・ジャレx名和晃平のダンス作品『VESSEL』、森山未来x中野信子xエラ・ホチルドの舞台作品『Formula』、田中泯x名和晃平の舞台作品『彼岸より』、彫刻家名和晃平のインスタレーション作品、JUNYA WATANABE COMME des GARÇONSのショー音楽、東京2020オリンピック開会式追悼パート(森山未来出演)、映画『流浪の月』(監督:李相日 出演:広瀬すず・松坂桃李)、映画『ロストケア』(監督:前田哲 出演:松山ケンイチ・長澤まさみ)、NHKドラマ『幸運なひと』(出演:生田斗真・多部未華子)、NHKドラマ『デフ・ヴォイス 法廷の手話通訳士』(出演:草なぎ剛)、NHK『日曜美術館』新テーマソング(坂本美雨と共作)、Apple Japan や Netflix のCM など多岐にわたって音楽を手がけている。2024年9月に世界遺産を舞台としたコンサート「音舞台」にて音楽監督を務め、自身も出演。令和3年度京都府文化賞奨励賞受賞。Marihiko Hara&Polar M として 2023 年フジロック・フェスティバルへ出演。

# 展示分野

文化

4/13(日)～5/25(日)

食①

5/26(月)～6/15(日)

産業

6/16(月)～8/3(日)

環境

8/4(月)～8/17(日)

食②

8/18(月)～8/31(日)

いのち

9/1(月)～9/21(日)

観光

9/22(月)～10/13(日)

※上記の内容は調整中のため、  
今後変更される可能性があります。

# 展示テーマ（文化）

- オープニング
- 芸能・遊び
- 漫画・アニメ・ゲーム
- 京都の暮らしと文化
- 祭り

# 京都ブース 展示コンテンツ例（文化）



## おもてなし文化の体感

---

オープニングに**茶道・華道**のおもてなし  
出展者と来場者の交流により、京都ブース  
のテーマである「一座建立」の精神を体感



## 地域文化のストーリーに没入

---

地域文化の象徴である**祭り**の展示等  
地域で独自に発展してきた「伝統」や、時  
代や環境の変化に応じた「革新」を体感

# 展示テーマ（食）

- 京料理・京野菜
- お茶の京都・京菓子
- 酒どころ京都
- 広がる和食の可能性
- 未来の食をつむぐ

# 京都ブース 展示コンテンツ例（食）



## 伝統から革新まで、多様な京の酒

日本三大酒処の日本酒をはじめ、京都オリジナルのビールなど、**京の酒**の多様性を見て、味わう

## 京の食文化の進化

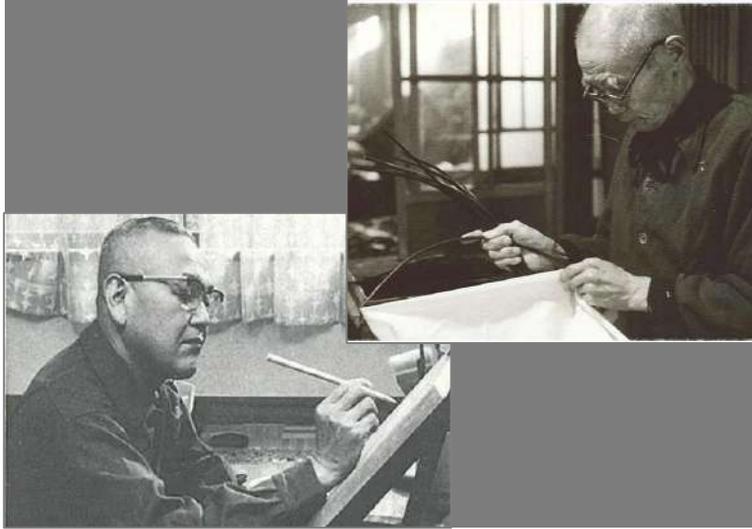
一般的に高級な料亭で食べる印象の強い京料理の技術を備蓄食に活用（京料理×備蓄食」～Kyoto Food Stock Action～“美蓄食”）するなど、**京料理**との新たな関わり方をご紹介



# 展示テーマ（産業）

- 万博を支える京都企業
- 伝統産業イノベーター企業
- スタートアップ
- けいはんな万博

# 京都ブース 展示コンテンツ例（産業）



## 受け継がれる伝統産業の“今”

日常用品や遊びの道具などとして長く活用されてきた**伝統産業**の担い手が未来に向けて取り組む新たな挑戦に触れる



## ポスト万博シティ「けいはんな」

筑波と並び称されるサイエンスシティ「けいはんな」で大阪・関西万博に合わせて開催される「**けいはんな万博**」の一部を体験

# 展示テーマ（いのち）

- いのちを感じる
- いのちをはぐくむ
- いのちのミライ

# 京都ブース 展示コンテンツ例（いのち）



## 認知症の世界を体験

認知症当事者と家族の全国組織を有する「京都」から、京都工芸繊維大学と連携し、インフォグラフィックを駆使したインスタレーションにより、認知症の人が感じる世界を体験し、認知症を知る機会を提供

京都イロドリEXPO

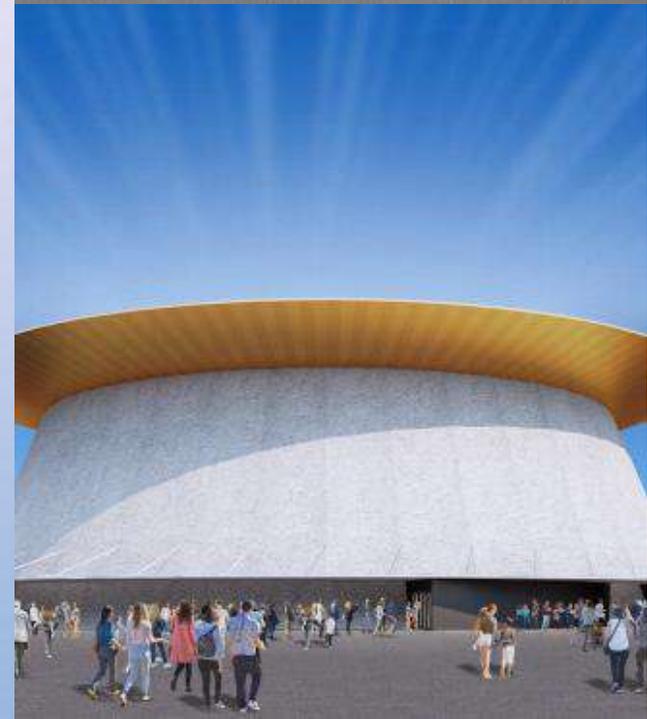
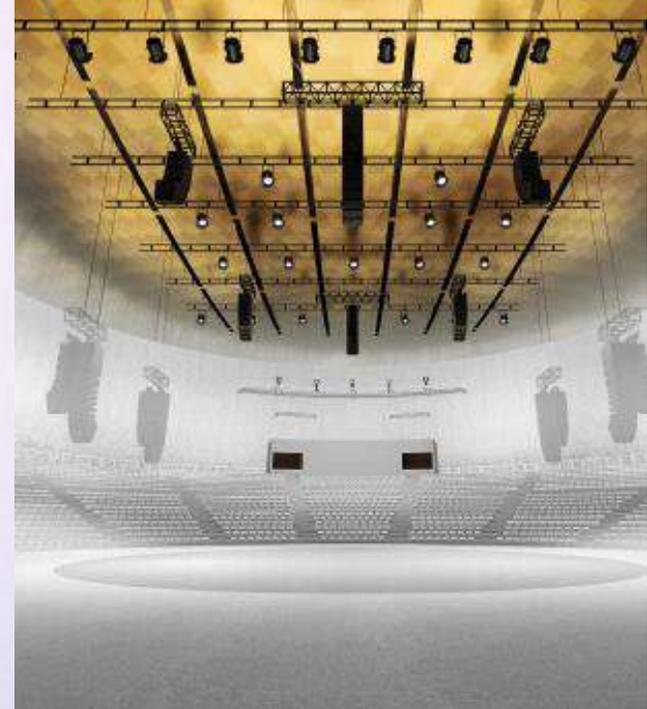
こといろ

大阪・関西万博きょうと推進委員会主催者イベント  
「万博のこと、京都のこと。」

【EXPO KYOTO Meeting 概要発表】

# EXPO KYOTO MEETING (仮称)

- 日程 令和7年4月23日(水) 終日
- 会場 万博会場 夢洲  
大催事場 「EXPOホール」
- 内容 国内外のスピーカーによるトークセッション



## 全体テーマ：「和のこころと地球の未来」

第1セッション	いのちとこころが創る文化と環境（仮）
第2セッション	アート&インパクト、我々（地球）はどこへ行くのか
第3セッション	人間の健康と地球の健康は共存可能か ～食の未来とウェルビーイングを考える～
第4セッション	人間とは、いのちとは何か ～テクノロジーと人間が共存する未来～

# コーディネーター (EXPO KYOTO)

## ・ 山極 壽一 氏

(大阪・関西万博きょうと推進委員会座長、  
総合地球環境学研究所所長、  
2025年日本国際博覧会シニアアドバイザー)



## ・ 浅利 美鈴 氏

(総合地球環境学研究所 教授)



## ・ 鈴木 大輔 氏

(株式会社アートローグ代表取締役)

## ・ 竹腰 麻由 氏

(総合地球環境学研究所 特任専門職員)



# コーディネーター (EXPO KYOTO)

- 杉岡 秀紀 氏

(福知山公立大学 准教授)

- 中山 良 氏

(京都府商工会青年部連合会会長)

- 川上 全龍 氏

(臨濟宗妙心寺春光院住職)

- 坂井 冬樹 氏

(株式会社HALLE GAME LAB代表取締役)



現在、決定している登壇者

\*50音順

## 第3セッション

人間の健康と地球の健康は共存可能か  
～食の未来とウェルビーイングを考える～

- ・ 石川 善樹 氏 (予防医学研究者)
- ・ 梅川 忠典 氏 (リージョナルフィッシュ株式会社 代表取締役社長)
- ・ 桑村 祐子 氏 (料亭「和久傳」 女将)
- ・ 的場 聖明 氏  
(京都府立医科大学大学院医学研究科循環器内科学教授)

現在、決定している登壇者

\*50音順

## 第4セッション

人間とは、いのちとは何か  
～テクノロジーと人間が共存する未来～

- ・ 池上 高志 氏

(東京大学大学院総合文化研究科教授 物理学者、メディアアーティスト)

- ・ Amy Webb 氏 (ニューヨークの未来学者、AI研究専門)

- ・ 松林 豊斎 氏 (宇治朝日焼 十六世窯元)

# 魅力あふれるステージパフォーマンス

オープニングや幕間には、  
京都の伝統芸能からユース世代のパフォーマンスまで、  
1000年の時間軸で、京都の魅力を発信する演舞、  
演奏、パフォーマンスを披露する予定です。



京都イロドリEXPO

こといろ

大阪・関西万博きょうと推進委員会主催者イベント  
「万博のこと、京都のこと。」

【キービジュアル・EXPO KYOTO Officialsite  
及び公式SNSの紹介】

# キービジュアル「ほんまの京都、見に来ておくれやす。」

2種類のキービジュアルを令和6年8月に制作し、各所で掲示をしています。

ほんまの京都、  
見に来て  
おくれやす。

万博期間前も  
万博期間中も

京都の魅力を知れる・楽しめるイベントが続々開催予定！

万博期間 - 2025年4月13日 - 10月13日

大阪・関西万博開催期間中に  
京都が実施する取組/イベントは次のとおりです？

1. 万博会場への出展
2. けいはんな万博2025を開催
3. お茶の博覧会、北の大茶会を実施

すべて正解！詳細はWebで

一緒につくろう、京都の未来  
（観光とまちづくり）

OSAKA KANSAI JAPAN  
EXPO2025

EXPO KYOTO 万博 京都

石寺の茶畑（和束町）、竹の径（向日市）、舟屋（伊根町）

ほんまの京都、  
見に来て  
おくれやす。

万博期間前も  
万博期間中も

京都の魅力を知れる・楽しめるイベントが続々開催予定！

万博期間 - 2025年4月13日 - 10月13日

大阪・関西万博開催期間中に  
京都が実施する取組/イベントは次のとおりです？

1. 万博会場への出展
2. けいはんな万博2025を開催
3. お茶の博覧会、北の大茶会を実施

すべて正解！詳細はWebで

一緒につくろう、京都の未来  
（観光とまちづくり）

OSAKA KANSAI JAPAN  
EXPO2025

EXPO KYOTO 万博 京都

日吉ダム（南丹市）、天岩戸神社（福知山市）、神護寺（京都市）

## 大阪・関西万博きょうと推進委員会 公式サイト EXPO KYOTO Official Site

- 万博に向けた機運醸成のイベントや  
万博期間中に府域で実施される様々なイベントなどをご紹介します！



## 大阪・関西万博きょうと推進委員会 公式SNS (X、Instagram、Facebook)

- EXPO KYOTO Officialsiteで掲載中のイベントなどを中心に発信中！

[公式SNSのフォローをお願いします！](#)

